



「この望みは、私たちのたましいのために、安全で確かな錨いかりの役を果たし、またこの望みは幕の内側に入るのです。」へブル人への手紙 6章19節

安全で確かな錨

この聖句は聖書の中で「錨」ということばが比喩的に用いられている唯一の箇所です。しかし、錨のシンボルは、魚のシンボルと並んで初期のクリスチャンたちに好んで用いられました。初代教会のクリスチャンたちは迫害を伴う大きな困難の中にいましたが、その中で彼らは揺るがされることのない「安全で確かな錨」を持っていました。それは世の終わりに訪れる復活の希望でした。しっかりと錨を下ろしている船が、どんな嵐の中でも流されて行ってしまうことがないと同様に、私たちは永遠に至る希望をしっかりと持っているならば、人生の荒波に押し流されてしまうことはないのです。

ところで、錨が正常に機能するためには、3つのことが必要です。そのうちのどの要素が欠けても、船は安定を失って流されて行ってしまいます。私たちクリスチャンが持っている希望という錨も同様です。

1. 錨が堅牢なものであること
 へブル書では主イエスはメルキゼデクの位に等しい大祭司であると語られます(6章20節)。キリス

トが私たちの大祭司として、私たちの罪の贖いを完全に成し遂げてくださったために、私たちは救いの保証を得ているのです。救いは人間のわざによるのではなく、神の一方的な恵みです。しかも、キリストの十字架の贖いは神が恵みつきでなされたことではなく、アブラハムに対して神が与えられた祝福の約束に基づいており(13-14節)、さらに神はその約束を誓いを持って保証されました(17節)。この「二つの事から」、つまり神の約束と誓いは変わることがありません(18節)。私たちはこのような、安全で確かな希望を持っているのです。

2. 錨がしっかりと場所固定されていること
 19節は希望を錨に喩えると同時に、その錨が「幕の内側」に入るという、奇妙な表現がなされています。「幕の内側」とは、天にある至聖所の内側をさしています。ふつうの錨は海の底に降ろされますが、私たちの錨は天に上り、神の神殿の至聖所に入って行ったというのです。

錨はふつう海底に固定しますが、海底も大地も揺れ動くことがあります。この宇宙の中で何があってもゆるぐことのない、もっとも安定した場所は、神ご自身がおられるところに他なりません。神の臨在が世界の中心であり、もっとも安定した場所なのです。この神のおられる天の至聖所に私たちの希望はしっかりと固定されています。私たちの大祭司である主イエスは私たちに先駆けてそこに入られました(20節)。やがて私たちもその錨の鎖をたどって行ってそこに入り、主と直に顔を合わせて交

わることができるようになるのです。

3. 錨と船が丈夫な鎖でつながれていること

最後に、錨が正しく機能するためには、錨と船がしっかりとつながれているなければ意味がありません。18節には、「前に置かれてある望みを捕える」と語られています。航海ではケッジと呼ばれる小さな錨を船前方の海に投げ込み、それをたぐって前進することがあります。同じように、私たちもただ終末の希望につながっていて安心してはなりません。日々錨をたくり寄せ、その望みに向かって前進していかなければならないのです。そのためには、私たちは日々主と交わり、その御言葉に聞き、御心をおこなっていく必要があります。

現代日本には多くの不安要素があります。今なお残る震災の傷跡、長引く不況、政治の右傾化、周辺諸国との緊張関係…まるですべてが堰を壊しているかのように思える時もあります。けれども、私たちに決して揺るぐことのない「安全で確かな錨」、イエス・キリストにある永遠のいのちの希望があります。その希望をしっかりとつかんで離さず、またひとりでも多くの方々がこの錨を見出すこと



和歌山 リバイバル ミッション

Wakayama Revival Mission

2013年8月23日[金]—24日[土] ●会場 / 和歌山市民会館小ホール

全日本リバイバルミッションは
 2013年「和歌山県」のために全力で働きます。



あなたの教会にて和歌山リバイバルミッションの決起大会などを開催しませんか？



伝道会 ほか

6/8[土]—23[日]
 伝道会・聖教会成長セミナー・祈禱会など各教会のニーズに応じた集会をさせていただきます。
■メッセージヤー
 全日本リバイバルミッション実行委員
■ゲスト
 世界を代表するサクソプレーヤーであるロン・ブラウン氏が、14日間、和歌山県の人々の救いの為に専任させていただきます。



Zawameki 賛美集會

Zawamekiチームが貴教会まで出掛け、心一杯賛美する集會です。



トラクト 配布

2011年(平成23年)9月、台風12号が、和歌山県に大きな被害をもたらしました。その中で被害の多かった那智勝浦町(死者27名、行方不明者1名、全壊家屋103棟、半壊家屋905棟、床上浸水440棟、床上浸水962棟)2011年11月(統計)に出かけ、各戸にトラクト配布をしたいと考えております。トラクトは星野富弘さんが書かれたものが、三浦綾子氏が全日本リバイバルミッションの為に書いてくださったものを、全日本リバイバルミッションがご用意いたします。
 ※配布する日程は、後日お知らせいたします。

地域とりなし 祈禱会

街々の祝福のために出かけに行き、お祈りをします。
 ※後日日程をお知らせいたします。



費用は? 講師謝礼・交通費・宿泊等はすべて全日本リバイバルミッションが負担いたします。当日集会の際上御金を全日本リバイバルミッションにお預けください。

地域への宣伝は? 必要があれば全日本リバイバルミッションが案内チラシをご用意いたします。開催日時・場所・地区・メッセージヤーの専攻とプロフィールなどを割り込み、お届けします。宣伝チラシは500枚までは無料、それ以上は1枚につき500円(税別)でお分けいたします。



霊的戦い セミナー

「目からうろこ!」
 世界、日本、そして和歌山県に悪魔は「策謀」を巡らせています。その策謀を具体的に打破する時、勝利の教会、クリスチャンとなることが出来ます。講師は、霊的戦いのエキスパート、滝元明師です。

あなたの教会にも、勝利の剣が与えられ、新たな扉が開かれます。ぜひ一度お問い合わせください。



■ご質問・お問い合わせ
 全日本リバイバルミッション事務局
 〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1

0120-291-372
 Tel.0536-23-6712 Fax.0536-23-6220
 office@j-revival.com http://www.j-revival.com



アジア・環太平洋 リバイバル ミッション

タイ国チェンマイでの
 開催のためお祈りください!!

2014年2月13日[木]—16日[日]

For our 20th Anniversary
 Asia/Pacific Revival Mission

GW PP 聖会

全日本リバイバル
甲子園ミッション
20周年記念

5月5日[日] 4:00pm — 6日[月・祝] 3:00pm

- 会場 / 新城教会 ● アクセス / 電車：JR内線櫻井～新田橋(約40分)～新白山駅下車、徒歩1分～新城教会
車：東名高速道路・豊川IC～151号線を新城方面へ約30分～新城教会
- 参加費用 / 登録費1,000円 [中学生] ● 夕食1,000円 [500円]
- 朝食・宿泊1,500円 ● 昼食500円
- 宿泊施設に限りがありますのでお早めにお申し込みください。
- 講師 / 全日本リバイバルミッション実行委員 各師

5月5日[日]	5月6日[月]
5:30am	早天山頂プレイス 賛美リード・滝元順
6:30am	
7:30am	朝食
8:30am	和歌山リバイバルミッション に向かって メッセージ / 平岡修治
9:00am	
	昼食
11:00am	
11:30am	環太平洋リバイバルミッション に向かって メッセージ / 滝元順
1:00pm	
2:00pm	
受付 3:00pm	
4:00pm	
全日本リバイバル甲子園 ミッションへの祈り メッセージ / 滝元順	
5:30pm	
6:00pm	
夕食[カツオとバーベキュー]	
7:00pm	
7:30pm	
	世界は今 メッセージ / 有賀喜一
9:00pm	
全日本リバイバル甲子園ミッション VTR 上映会 交わり / 祝儀	
10:00pm	



申し込み期間
4/29 [日] 締切
お早めにお申し込みください。

申し込み・お問い合わせ ☎0120-291-372 Tel.0536-23-6712 Fax.0536-23-6220 office@j-revival.com

2013年度入学式 入学聖会レポート

4月8日(月)、リバイバル聖書神学校の入学聖会が行われました。平岡修治師がルカの福音書15章8-10節から「尊い器」と題してメッセージを語られ、人間はみな神さまの目から見れば等しく価値があること、しかし私たちの人生が神さまの手に握られた時にはじめてその価値が活きてくることを語られ、一同大きな献身のチャレンジを受けました。今年度は9名の神学生が入学し、リバイバルの働き人としての訓練のスタートを切りました。新入生と在校生の新年度の学びが守られ祝福されるよう、引き続きお祈りください。



2013年度 5月スケジュール

- 5月7日[日]
1～4限:教会諸相(平岡修治)
5限:1年生:戦術的霊的戦い(滝元順)
2-3年生:選択クラス
- 5月8日[日]
1～2限:組織神学(有賀喜一)
3～4限:マタイの福音書(山崎ランサム和彦)
20:00～ 県民の森祈禱会
- 5月9日[木]
1限:組織神学(有賀喜一)
2～4限:宗教改革(橋本昭夫)
5限:1年生:聖書解釈学入門(山崎ランサム和彦)
2-3年生:キリスト教教理史(有賀喜一)
- 5月10日[金]
1限:マタイの福音書(山崎ランサム和彦)
2～4限:霊的戦いの諸相(滝元順)

リバイバル聖書神学校
Revival Biblical Seminary

権力によらず、能力によらず
わたしの霊によって
【ゼカリヤ4:6】

■お問い合わせ・お申し込みは、
リバイバル聖書神学校事務局まで。
TEL.0536-23-6720 FAX.0536-6220
ホームページ(www.j-revival.com/rbs/)からもお申し込みいただけます。

2013年度 DVD 講座開講!

1講義(90分2,000円)からでも受講可能!
登録無料、ご注文合計3,000円以上の場合、送料無料でお届けします!
便利でお得なDVD講座をぜひご利用ください。
*講義の時間数は変更になる場合があります。
*DVDによっては、神学生のみへの提供となるものもございます。あらかじめご了承ください。

- 4月の講義
- マタイの福音書1-4 — 山崎ランサム和彦(全16講義予定)
 - 聖書解釈学入門1 — 山崎ランサム和彦(全11講義予定)
 - 組織神学1-3 — 有賀喜一(全12講義予定)
 - キリスト教教理史1 — 有賀喜一(全11講義予定)
 - 教会諸相1-3 — 平岡修治(全12講義予定)
 - 霊的戦いの諸相1-3 — 滝元順(全30講義予定)
 - 戦略的霊的戦い1 — 滝元望(全12講義予定)

霊的戦い 専門課程 好評開講中!

昨年9月から始まった霊的戦い専門課程は、教職者の先生方を中心に毎回20名前後の参加者が与えられ、恵まれた学びの時間が持たれています。

5月度日程:5月20日[月] 10:00am—21日[火] 4:00pm
費用:全参加13,750円(食費・宿泊費含む)

●講師:滝元順

■お問い合わせ、参加申込みは、神学校事務局まで。
●霊的戦い専門課程は通常のセミナーとは異なり、教職者および教会による推薦を受けた方々を対象として開講しています。信徒として個人的に霊的戦いの学びを希望される方は、神学校の聴講あるいはDVD講座の受講をおすすめします。

全日本リバイバル 甲子園ミッションから20周年

連続 3 VOL.3

一九九三年十月「全日本リバイバル甲子園ミッション」では、確かに聖霊の風が吹き捲つていました。多くの方々が救われ、ある方々は主のために献身を決断されました。また多くの奇蹟があらわれ、重い病から癒された方もありました。今もそのうちのおひとりから頂いたお話しをご紹介します。

私は一九九一年にC型肝炎を発病しました。折りしも娘が誕生する時と重なり、将来の不安をいっぱいでした。退院後7ヶ月妻からのすすめもあってパブアママを受け、神様に委ねることができました。が、気持ちは半平安が与えられましたが、治療の後も続き、結果は芳しくありませんでした。そのまもなく、甲子園ミッションに参加しました。当初は病氣と生つきあつて、かないといけないという思いしかなく、他人

事のような気持ちで参加してました。強く希望の祈りはあっても、しかし、最終日、母教会の牧師、牧師先生をはじめ教会の方々が、私のことを滝元明先生に祈っていただけたら、私のために、生懸命に祈ってください。内を動いてください。閉会式に祈っていただき、ご一緒できました。

己の信仰の弱さを思い知らされました。この10日の血液検査で、肝臓機能を不十分値は全く正常になっていました。10年後には完治することもできました。神様は時を備えてくださいました。病氣というたこどとで、今ではライフワークである彫刻表現を証しのように位置づけ、制作活動が続けさせていただいています。

福岡聖書キリスト教会 片山博詞

Zawameki 2013 Schedule

Sing Praises for Japan

4.28 Sun 10:30am ~ Zawameki Church Live at 志摩池田キリスト教会
5.24 Fri 26 Sun Zawameki長野ツアー
5.18 Sat 2:30pm ~ Zawameki Worship Shout 東京Vol.113
6.8 Sat 6:30pm ~ Zawameki Worship Shout名古屋会場
6.9 Fri 4:00pm ~ Zawameki ベネキリスト教会
6.14 Fri 6:30pm ~ Zawameki Worship Shout 東京Vol.114
6.20 Thu 23 Sun Zawameki九州ツアー

Zawameki HPがスマホ対応に!
www.zawameki.com

収入	支出
毎月献金 5,284,988	事務運営経費 509,776
一般献金 1,203,640	一般経費 72,260
賛助料 16	通信費 344,888
	印刷費 280,180
	事務経費 3,360
	個人費用(平岡修治) 232,236
収入合計 1,303,656	2013年3月期純益 5,195,904
基金助成 1,303,656	
毎月おのり金 48,571	
その他の基金・奉金収入一式 299,295	
びんおのり金 445,970	
2次月経費 48,107	

いつも全日本リバイバルミッションのためにご支援くださり感謝いたします。新年度がスタートしました。しかし希望に満たさずとは言い難い世界情勢、経済不安、原発放射能問題など山積みの状態です。日本国内だけではなく、まさに今アジア、世界を視野にした祈りが必要です。すでに多くの献げもの、お祈りをして頂いていますが、さらに日本のリバイバル、そしてアジア、全世界のリバイバルのために皆様からのご支援をお願いします。

ALL JAPAN REVIVAL MISSION

全日本リバイバルミッション ☎0120-291-372

〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
Tel.0536-23-6712 Fax.0536-23-6220
http://www.j-revival.com office@j-revival.com

※次回6月号は5月29日発行予定です。